



2020年8月14日

各位

会社名 株式会社フジオフードグループ本社
代表者 代表取締役 藤尾政弘
(東証第一部 コード番号 2752)
問合せ先 取締役 経営企画本部長 九鬼祐一郎
TEL 06-6360-0304

特別損失の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年12月期第2四半期連結会計期間において、特別損失を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、2020年5月15日に公表した「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」において未定としていた2020年12月期通期連結業績予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社は、2020年12月期第2四半期連結会計期間において、以下の特別損失を計上いたしました。

①減損損失 622百万円

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、店舗閉鎖等に係る設備投資等を特別損失として計上いたしました。

②店舗休止損失 323百万円

新型コロナウイルス拡大防止のための臨時休業期間に発生した固定費を特別損失として計上いたしました。

③子会社株式評価損 300百万円

当社の子会社である株式会社サバ6製麺所は、業績が悪化したことによる不採算店舗の閉店及び閉店に伴う費用の計上、さらに新型コロナウイルスの影響による政府や自治体からの外出・営業自粛要請に伴う客数の減少の結果、純資産が毀損し、当社が保有する同社の株式の実質価額が帳簿価額から著しく低下したため、子会社株式評価損を特別損失として計上いたしました。

2. 2020年12月期連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	円 銭 未定
今回修正予想(B)	27,675	△1,884	△2,323	△3,439	△79.71
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績(2019年12月期)	38,393	1,458	1,470	462	10.74

3. 修正の理由

当社は、2020年12月期の業績予想につきまして、前回公表いたしました2020年5月15日時点では、新型コロナウイルス感染拡大による影響を合理的に算定することが困難であったため未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき算定いたしましたので、公表いたします。

現時点では新型コロナウイルスの収束時期の目途は立っておらず、同感染症を懸念した外出自粛の動きもあり、経済回復には時間を要するものと思われま。しかしながら、これまでの水準には及ばないものの来客数は少しずつ上向く傾向が見え始めております。

このような状況下において、下半期は、新型コロナウイルス感染を警戒しつつ経済活動が一定程度進むと想定し、従業員とお客様にとって安心安全な店舗運営、テイクアウトやデリバリー事業の推進、新店計画と改装計画の見直し、各種経費の削減等の取り組みを行い、さらに下半期に向けた施策の効果を踏まえながらも、新型コロナウイルスの影響が今期中は残ることを前提とし、第3四半期既存店売上70%、第4四半期既存店売上85%と仮定し算定いたしました。

(注) 2020年12月期の配当予想につきましては、引き続き未定としております。開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。なお、上記の予想は、本資料発表日時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上